



来て/見て/住んで/
Yamakita

議会だより



新議会の構成 … P. 2

定例会・審議結果 … P. 3～12

一般質問 … P. 12～15

No.165

神奈川県山北町
平成23年6月1日

再生紙を使用しています。

議会人事決まる

選挙後の初議会(5月10日)



議長 池谷 庄次郎
東日本大震災に遭われた関係地域におかれましては1日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。
さて、5月10日の臨時議会において議長に選任させていただきました。地域主権が叫ばれるなか、いかに町民の視線での議会活動かが試される時です。
したがって、議会活動の報告と懇談の場を設け、良識と見識をもった議員の活動が必要であります。更に議会と執行機関が両輪となり、住みやすい山北町にするために誠心誠意働きますので、皆様方のご指導とご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



副議長 瀬戸 恵津子
初夏の候、皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、5月10日の臨時議会におきまして、副議長に選任されました瀬戸恵津子でございます。

議会だより

やまきた

この度の東日本大震災や原発により、被災を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げます。
国難ともいえるこの事態に、さまざまな影響がでております。山北町においても厳しい状況に直面しておりますが、私達議員は、町の将来に向け、一丸となって取り組む所存でございます。

微力ではございますが、議会活動の推進に努めてまいりますので、皆様からの一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

総務環境常任委員会



委員長 岩本 章治



副委員長 渡辺 良孝



川村 俊治



原 憲司



佐藤 光男



府川 輝夫



瀬戸 恵津子

福祉教育常任委員会



委員長 鈴木 登志子



副委員長 瀬戸 顯弘



藤原 浩



石田 照子



熊澤 友子



小栗 直治



池谷 庄次郎

議会運営委員会

委員長 岩本 章治

副委員長 瀬戸 顯弘

委員 府川 輝夫

委員 小栗 直治

委員 鈴木 登志子

委員 瀬戸 恵津子

議会だより編集委員会

委員長 熊澤 友子

副委員長 原 憲司

委員 渡辺 良孝

委員 藤原 浩

委員 石田 照子

委員 府川 輝夫

監査委員

川村 俊治

定柄上衛生組合議会議員

池谷 庄次郎

鈴木 登志子

定柄消防組合議会議員

池谷 庄次郎

岩本 章治

定柄西部清掃組合議会議員

池谷 庄次郎

瀬戸 恵津子

渡辺 良孝



総額81億8882万円 平成23年度予算を可決 3月定例会

平成23年第1回定例会が3月3日から15日までの9日間開催されました。主な議題は平成23年度予算12件の審議でした。他に条例制定2件、条例改定8件、補正予算10件、人事案件3件、陳情1件、報告2件等が審議され、いずれも原案どおり可決されました。

予算総額は81億8882万円で前年度と比べ0.3%の増額です。このうち、町の財政運営の基本的な経費である一般会計は49億5965万円、10の特別会計は、合計で29億2547万円、水道事業会計は3億0370万円となりました。

平成23年度の予算編成は、限られた財源を効率的・効果的に活用し、「元気な山北のまちづくり」を推進するための編成となっています。

本会議の主な質疑

一般会計

岩本議員 共和小学校の閉校後の管理はどこになるのか。

答弁 総務防災課ないし政策秘書課に移ります。

池谷議員 町長公約のすぐやる課はいつ実施されるのか。

答弁 機構改革に合わせて検討して進めたいと考えております。



閉校になった共和小学校

杉本議員 有害捕獲装置を1個購入する理由はなにか。

答弁 アライグマの被害がひどいので、県の要請により一斉に捕獲するものです。町には現在2個あり、今回1個購入するものです。

石田議員 有害捕獲装置を農協でも貸し出しているのので、タイアップする必要はあるか。

答弁 1市5町では、有害鳥獣の協議会の窓口が農協になっておりますので、

連携をとっていきたい。

細川議員 広域道路網で小田原甲府線を町長はどう考えているのか。

答弁 山北町にとっても小田原甲府線と山北藤野線は大事な道路であり、引き続き県、国へ要望をしていきたい。

茂木議員 一般職の職員数が6名減は意識的に減らしたのか。

答弁 昨年の当初予算時の人数から定年退職や急遽退職したため、このような数になったものです。

岩本議員 「自立できるまちづくり」とあるが不交付団体を指すのか。

答弁 町を預かる者として、不交付団体を指すまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

川村議員 債務負担行為の借り受ける期間はどのように決まるのか。

答弁 事務機器や電算システム等は、リースとなりますので、5年から7年長くても10年と決まっています。

池谷議員 ハイツ&ヴィ

ラの跡地を町はどのように考えるのか。

答弁 足柄上地域県政総合センター長を通じて、調整を図っているところです。



特別会計

国民健康保険

川村議員 後期高齢者支援金が減額になった理由は何か。

答弁 国の基準指数が減りましたので減額となりました。

町設置型浄化槽

石田議員 浄化槽が設置されているが水質検査はどうなるのか。

答弁 県では丹沢湖の水質検査を水質汚濁防止法に基づき、毎月検査を行い現在は基準を達していると同答をもらっています。

介護保険事業

瀬戸恵議員

地域支援事業の介護予防事業で、一次予防事業と二次予防事業に名称が変更になりましたが、従来の介護予防特定高齢者施策とは言わないのか。

答弁 介護保険法の改正により名称変更となりました。

水道事業会計

石田議員 三井造船の協力金は23年度で終わりになるが、間違いはないか。

答弁 平成23年度で終了の契約になっています。



条例制定

1. 山北町暴力団排除条例
暴力団排除を推進するために必要な事項を定めることにより、暴力団排除に関する施策の総合的な推進を図り、町民が安全で安心し

て暮らすことのできる社会の実現を図ることを目的とし、提案されました。

全員賛成で原案とおり可決。

2. 山北町パークゴルフ場条例の制定

子どもからお年寄りまで誰もが気軽に健康的にプレーでき、町民相互のふれあいと憩いの場を提供するとともに、スポーツ及びレクリエーションの普及と振興を図るため、整備していたパークゴルフ場が10月1日オープン予定となりました。これに伴い、使用料、休日など管理について提案されました。

杉本議員 開成町では障害者等には使用料を減免している。町では一部または全部を減免するところだが、減免の範囲はどこまでか。

答弁 町または教育委員会等が体育行事を行う場合使用料を減免することを考えています。

茂木議員 10月1日から使用開始になるがどのくらいの収入になるのか。

答弁 半年間で延べ3万人、600万円程度を見込んでいます。

佐藤議員 水曜日が休日となるが、祝日が連続になる場合はどのようなのか。

答弁 基本的には、水曜日が休日にあたる場合は翌日が休場日となりますが、連続する場合には、規則の中で定めていきたい。

福祉教育常任委員会に付託し審査した結果、全員賛成で原案とおり可決。



条例改正

1. 山北町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の改正

町長の給与30%減額及び副町長に支給される期末手当15%を減額するものです。

賛成多数で原案とおり可決。

2. 山北町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の改正

教育長に支給される期末手当10%を減額するものです。

全員賛成で原案とおり可決。

3. 山北町職員の給与に関する条例の一部を改正

地域手当5%を4.5%に削減するものです。

全員賛成で原案とおり可決。

4. 山北町立小中学校設置等・山北町立学校給食共同調理場の設置等に関する条例の改正

廃校に伴い共和小学校を削除するものです。

全員賛成で原案とおり可決。

5. 山北町立玄倉テニスコート・山北町立丹沢森林館・山北町立丹沢栗草園の設置及び管理に関する条例の改正

指定管理施設から町の管理施設に変更するものです。

全員賛成で原案とおり可決。



町が直接管理する丹沢森林館

人事

副町長の選任

東利之氏の選任を全員賛成で同意しました。

山北町固定資産評価審査委員会委員の選任

湯川晴道氏の選任を全員賛成で同意しました。

人権擁護委員の推薦

福岡初江氏が任期満了のため、引き続き再任の推薦が提案され、全員賛成で同意しました。

陳情

TPP交渉参加反対に関する陳情

かながわ西湘農業協同組合と山北町森林組合からTPP交渉参加反対に関する陳情が提出されました。

全員賛成で、国に対し、TPP交渉参加中止を求める意見書を提出することにしました。

平成22年度補正予算

平成22年度一般会計、特別会計、水道事業会計について、各会計の事業費の確定によるものです。全員賛成で原案とおり可決。



土砂の搬出が終了した河内川ふれあいビレッジ

第1回臨時会

(1月25日開催)

一般会計補正予算

国のきめ細やかな交付金、住民に光をそそぐ交付金事業、台風9号に係る災害復旧事業等です。

全員賛成で原案とおり可決。

工事請負契約の変更

土佐屋敷農道整備工事に

ついで、水道管の布設替えが生じたために工事費を増額するものです。

全員賛成で原案とおり可決。

第2回臨時会

(4月26日開催)

専決処分

平成22年度一般会計、国民健康保険事業特別会計、老人保健医療特別会計の補

正予算及び山北町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定の4件についての報告です。

全員賛成で原案とおり承認。

一般会計補正予算

東日本大震災に関する町の取り組み費用です。

全員賛成で原案とおり可決。

人事

山北町固定資産評価員の選任

東利之氏の選任を全員賛成で同意しました。

第3回臨時会

(5月10日開催)

4月の議会議員選挙後、初めて行われたもので、正副議長の選出、委員会の構成(P2掲載)、一部事務組合議会議員の選出を行いました。

また、町からの議案は議事から選出された監査委員を同意しました。

総務環境常任委員会

- 委員長 茂木 猛
- 副委員長 池谷 莊次郎
- 委員 瀬戸 顯弘
- 同 川村 俊治
- 同 岩本 章治
- 同 小菅 光雄

総務環境常任委員会では、平成23年度一般会計予算、災害給付見舞事業、下水道事業、町設置型浄化槽事業、財産区(山北・共和・三保)、商品券の各特別会計予算、水道事業会計予算および山北町暴力団排除条例を審査しました。

一般会計

池谷委員 ホームページ

を各課で更新できるようにするためにデータが古い。対応ができているのか。

企画財政課長 自治体間

競争の面からも、よりよいものを目指します。

川村委員 担当者ごとで

データの差を出さぬようにすべきだ。

企画財政課長 ガイドラ

インを定め、適宜情報提供に努めます。

岩本委員 有害鳥獣防護柵等設置補助金で、たとえば、深沢地区で実施中の防

護柵工事に、その内側へ個人が作る柵は対象となるか。

産業観光課長 対象と

りません。

池谷委員 具体的な補助

金額の考えは。

産業観光課長 資材購入

費に対して、団体も含め申請順に、資材費の1/2、一人当たり10万円を限度に補助します。

池谷委員 予算が終わり

次第打ち切りでは困る。

企画財政課長 補正予算も視野に入れて考えています。

進事業は町民と共に取り組むものと思う。ハイブリッド街路灯設置だけでは進展しない。

生活環境課長

昨年3月まで活動していただいた環境推進協議会は、その後、6月の一般募集に参加者がなく、新たな推進協議会を設置しませんでした。今後は、住宅用太陽光発電システム推進に加え、森林をテーマにした、広く町民が参加できる事業を展開します。

池谷委員 「御殿場線沿

線地域活性化推進連絡会」の負担金が計上されていないが、活動が中止になった

瀬戸顯委員

環境推進協議会での経験から、環境推



建物が撤去されたハイツ&ヴィラなかがわ跡地

のか。

政策秘書課長 「連絡会」

は事業を一部縮小し、負担金をなくし、神奈川県市町村振興協会助成金を活用して、引き続き活動の予定です。「御殿場線輸送力増強促進連盟」との組織統合も検討しています。

池谷委員 「あしがら広域圏ネットワーク」はどうか。

奈川県西部広域行政協議議会」に移行しました。

政策秘書課長 新組織神奈川県

川村委員 町への土地の無償譲渡など、有利となるように進めるべきだ。

川村委員 「ハイツ&ヴィラなかがわ」の跡地利用

を「中川地区土地利用調査業務委託料」として、なぜ県でなく町で実施するのか。

政策秘書課長 建物を取り壊しましたが、県は独自事業を行わないとの方針であり、三保地域の活性化を

考えて、土地購入を含め、県と調整するための調査費です。

川村委員 町への土地の無償譲渡など、有利となるように進めるべきだ。

政策秘書課長 県は売却

を考慮しており、三保地域に合わない土地利用も心配されます。地域振興のために土地を購入し、跡地活用を

小菅委員 町長は「山北

駅周辺魅力づくり推進事業」をどう考えているのか。

町長 公約として、中堅

所得者住宅、商業施設の建設を掲げましたが、同時に行うことが難しく、住宅を先行する方向で考えています。

小菅委員 山北駅北側に

ついては、大変多くの時間と調査費を費やしている。是非この計画を実現してほしい。

定住対策室長 本年度は

昨年度に策定した基本構想をふまえて、具体的な事業手法やスケジュールを検討しており、町営住宅については、平成26年度を目標に、基本計画の中で位置付けています。

小菅委員 今後の進め方

等について、隣接地権者に対する具体的な説明会を早急に開催して欲しい。

定住対策室長 基本計画

や隣接地権者等の意向把握、物件の補償調査など、今後の進め方についての説明会を

岩本委員 八丁神縄林道

の県工事に際し、深沢地区あるいは鍛冶屋敷地区の町道の痛みが激しく、道路も狭い。補修、改修の考えは。

都市整備課長 共和清水

線、林道に限らず悪い箇所については随時直しています。野背開戸は平成23年度で早急に対応します。

池谷委員 「自治基本条

例制定事業」は地方分権の要であり、安易に取り組めない。3年間、約300万円

企画財政課長 足りると

考えています。1年目の平成22年度は先進自治体の研究。2年目に結果を町民に示して、意見を伺い、議会へ説明し、24年度の早い段階で議会への提案を考えて

池谷委員 「ほのほの車

座ミーティング」などの予算計上がないが、町民の方々からの意見が聞けるのか。

町長 予算付けをしなく

ても、計画的・積極的に町民の方々の意見を伺えると考えています。

池谷委員 実験店舗の事

業は3年間程度で終了と聞いている。現状と今後は。

定住対策室長 空き店舗

対策のモデル事業として、旧JA山北ビルを活用した、ウッドボイス、ハンドボイスの活動は、駅周辺のまちづくりとして、平成23年度の1年間は現在と同じ条件で引き続き支援するものとなりました。

川村委員 町道中里松原

先線の「道路新設改良事業」について、山北高校の横には用水があるが、上にふたをしてつなげるのか。

都市整備課長 向原の駐

在所から山北高校の横まで、国交省が施工したボックスカルバートを参考に、今後測量・詳細設計等、工法の検討を行っていきます。

小菅委員 一般行政職8

級で3名の参事となっていない。町長は副町長がいないので参事を置くと言われたが、副町長が任命された後

はどうするのか。

町長 そのまま置く考え

でいます。

小菅委員 置かなければ

ならない理由はあるのか。

町長 安心・安全、危機

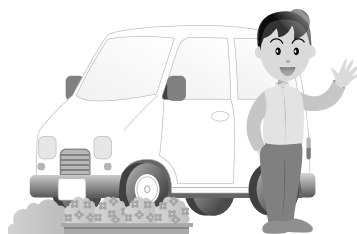
管理、福祉バス等を推進するため、これらを特命事項とする参事として置きます。

瀬戸顯委員 循環バス、

共和福祉バス、さらに福祉タクシー検討とのことだが、統合の方向性を示してほしい。

町長 福祉タクシーは平

成24年度の運行を検討しています。地域で実績のある「共和福祉バス」はいきなり統合せず、三保・清水・高松も今後検討していきたい。全員賛成で原案とおりました。



特別会計

災害給付見舞事業

質疑はなく、全員賛成で原案どおり了承しました。

下水道事業

川村委員 下水道の接続率など改善されているか。

生活環境課長

未接続世帯への個別訪問で接続をお願いし、実績も上がっています。今後も継続して訪問を行っていきます。

川村委員

接続率100%は無理と考える。町は目標をどう考えているのか。

生活環境課長

90%を目標としています。

岩本委員

水質分析業務委託料の実施箇所はどこか。

生活環境課長

排水量の多い工場など、特定事業所の4社です。

池谷委員

現在何戸設置が残っているのか。

町設置型浄化槽事業

第1期の計画は200戸でした。一

般家庭154戸の内、現在まで設置が91戸、残り37戸、その他に設置が難しい26戸があります。他に事業所等が72戸、その内設置可能な戸数は34戸です。理由として、大規模な浄化槽で高額となりますので、今後も個人や町の負担について県と協議します。

初めの5年が過ぎ、次の5年の計画段階に入って、県との会議でも要望意見を述べていますが、県の方針は不透明です。

池谷委員

県からの維持管理費用、1基、5年間分50万円と今後の使用料で運営していいのか。

企画財政課長

県から補助金が交付される5年間は安心ですが、その後は、一般会計からの繰出しも懸念されますので、県に維持管理費助成期間の延長を要望しています。

政策秘書課長

県は、山北町を県の水源地域と位置づけ、5年間は県が受益者負担として交付する考えです。「その後」については、県要望、政党要望を逐次行っていますが大変厳しい状況です。

町長

水源環境税は5年ごとの見直しという中で要望活動を行っています。当

商品券

町長はプレミアム等についてどのように考えているのか。

池谷委員

町内に商品券を多くの皆様に使っていただき、町内の商工業者の振興を図りたい。プレミアムの付加は、財政的に厳しく、現状を堅持する考えです。

町長

全員賛成で原案どおり了承しました。

水道事業会計

丸山の三井造船用地への企業誘致の取り組みは進んでいるか。

県と町で連携しながら企業誘致を推進するとともに、用途地域への編入など土地規制の緩和も行ってまいりましたが、経済情勢の低迷等もあり企業の立地には結びついていないのが現状です。

県と町で連携しながら企業誘致を推進するとともに、用途地域への編入など土地規制の緩和も行ってまいりましたが、経済情勢の低迷等もあり企業の立地には結びついていないのが現状です。

瀬戸顯委員

丸山の三井造船用地への企業誘致の取り組みは進んでいるか。

定住対策室長

県の地域産業プロジェクトに指定し、

財産区(山北・共和・三保)

質疑がなく、全員賛成で原案どおり了承しました。

商品券

町長はプレミアム等についてどのように考えているのか。

池谷委員

町内に商品券を多くの皆様に使っていただき、町内の商工業者の振興を図りたい。プレミアムの付加は、財政的に厳しく、現状を堅持する考えです。

町長

全員賛成で原案どおり了承しました。

水道事業会計

瀬戸顯委員

丸山の三井造船用地への企業誘致の取り組みは進んでいるか。

定住対策室長

県の地域産業プロジェクトに指定し、

財産区(山北・共和・三保)

質疑がなく、全員賛成で原案どおり了承しました。

商品券

町長はプレミアム等についてどのように考えているのか。

池谷委員

町内に商品券を多くの皆様に使っていただき、町内の商工業者の振興を図りたい。プレミアムの付加は、財政的に厳しく、現状を堅持する考えです。

町長

全員賛成で原案どおり了承しました。

生活環境課長

企業誘致

については引き続き三井造船も取り組むこととなっております。

全員賛成

で原案どおり了承しました。

条例制定

山北町暴力団排除条例の制定

瀬戸顯委員

町民が果たすべき役割はなにか。

総務防災課長

町への情報提供や暴力団に協力しないことなどです。

岩本委員

暴力団追放運動推進センターをどのように町民に周知するのか。

総務防災課長

条例の内容を含めて町のホームページや広報で町民に周知していきたいと考えています。

川村委員

なぜ町条例を作らなければならないのか。

総務防災課長

県条例は、町の事務事業まで該当しないので、それを補完するものです。

川村委員

暴力団とは、いわゆる指定暴力団か。

総務防災課長

指定暴力

団も含めて全ての暴力団関係者となっております。

岩本委員

公共の施設の入口に「暴力団排除」といった看板を掲げたらどうかと考えるが、町の考えはどうか。

町長

スローガンとして掲げるのがいいのか検討します。

全員賛成

で原案どおり了承しました。



陳情

TPP交渉参加反対に関する陳情

わが国の農業の大切さ、自給率、工業部門を含めた経済情勢など、多面的に審査しました。その結果、全員賛成で陳情を採択し、意見書を提出することに決定しました。



企業誘致が待たれる丸山の三井造船用地

福祉教育常任委員会

- 委員長 瀬戸恵津子
- 副委員長 熊澤 友子
- 委員 佐藤 光男
- 同 石田 進二
- 同 杉本 君雄
- 同 細川 哲郎
- 同 本杉 博是

福祉教育常任委員会では、平成23年度山北町一般会計予算、国民健康保険事業、後期高齢者医療、介護保険事業の各特別会計予算、山北町パークゴルフ場条例を審査しました。

一般会計

杉本委員

パークゴルフ場使用料には、障害者の減免等も考慮されたか。

生涯学習課長

初年度は、大人の予定人数で計上しました。

杉本委員

パークゴルフ場の備品購入費は、貸しクラブ等だと思うが、何セット用意するのか。又管理運営の体制づくりをどう考えているのか。

生涯学習課長

クラブは無料貸し出しとし、右打ち、左打ち、子供用合わせて100セットです。生きがい

事業団に管理棟の管理を予定しています。芝の管理は、専門業者による入札を考えています。

熊澤委員

整備工事の内容容は、駐車場入口のカーブミラーは入っているか。

生涯学習課長

あずまやの整備を予定しています。カーブミラーは検討します。

熊澤委員

子宮頸がん予防ワクチンの対象年齢、周知方法、費用はどうか。

健康づくり課長

中学1年生から高校1年生が対象です。予診票や案内についてはすでに学校を通して接種対象者の保護者に配布し

てあります。また私立中学生等に通学している方には、広報で周知します。全額公費負担です。

杉本委員

心の健康対策事業の消耗品費と健康福祉センター備品購入費は、何か。

福祉課長

消耗品費は、幼稚園、保育園、小中学校の13ヶ所と中央公民館に啓発用の心と命のサポート図書等の購入です。備品は健康福祉センターに啓発用の40インチテレビとDVDを購入する予定です。

佐藤委員

幼稚園費ですが、町外の幼稚園に入園させた場合保護者に補助はあ

学校教育課長

就園奨励費のことと思いますが、当町は公立の幼稚園のみです。で、実施していません。

熊澤委員

学童保育補助金ですが、23年度から2団体となるが新規の団体には専門的な指導員がいるのか。

生涯学習課長

専門的な



10月1日オープンを待つパークゴルフ場

1マラソン助成金は、120万円は多いがどう考えるか。

生涯学習課長

丹沢湖マラソンは、コース内の復旧が終了するので規定どおり開催する予定です。助成金の違いは、運営するために最低限必要な金額と参加人数により決まります。

瀬戸恵津子委員

放課後子ども教室推進事業について、今年度の状況と課題はあるか。

生涯学習課長

登録者48名、平均30名が常時参加している状況です。

帰宅の安全確保のため、

夏は5時、冬は4時迄です。社会教育指導員が、毎回教室に行き、指導員とコミュニケーションをとりながら、指導しており、問題は聞いていません。

設けます。新規の団体は、講習会等に参加して専門知識を習得した方が指導するということです。

石田委員

丹沢湖マラソン大会開催事業だが、23年度は全コース開催できるのか。4000人参加するのに、助成金が190万円なのに、2000人規模のカヌ





森林セラピーの拠点施設となる健康福祉センター

佐藤委員

森林セラピー事業の備品購入の内容とその効果はどのようなものか。セラピー協会負担金とあるが、関わり方はどのようになるか。

健康づくり課長

備品はリラックス度を測定できるバランスチェック機器を購入入予定です。森林セラピーの拠点施設となる、健康福祉センターで歩く前後に測

り変化をみます。購入には、

森林セラピー推進協議会を設置し機器の選定も協議会の中で検討します。関わり方は、23年度初頭にセラピー基地の認定を受ける予定ですので、協会から全国の事例をもとに指導やデータの提供を受けます。

全員賛成で原案どおり了承しました。

特別会計

国民健康保険事業

石田委員

一般会計からの繰入が8219万円となっている。広域化ということも言われているが、今後はどうなるのか。

町民課長

広域化については、まだ決まっています。国保の財政調整基金がなくなり、一般会計からの繰入金で財源不足を補うわけです。一般会計からの繰入金が増えることは、

芳しくないのと税率改正等も視野に入れながら財源の確保に努めます。

石田委員

社会保険から国保に移行する方の増加はどうか。

町民課長

ほぼ横ばい状態です。リストラ等により加入された方は、37人です。

杉本委員

人間ドック助成金は160名分予算計上してあるが、何名増加したのか。周知方法は、どのようにしているのか。

町民課長

30人増です。4月の広報と町のホームページです。

全員賛成で原案どおり了承しました。



介護保険事業

佐藤委員

地域支援事業の成年後見制度利用支援事業の支出内容の説明を。

福祉課長

通常は親族が申請をするが、親族のいない方や親族等が申請を拒否されている方は、町長申し立てにより町が申請する費用です。現在対象者は6人ですが、町が支払っている件数は、2件です。後見人への報酬と申請時の印紙代、

医師の鑑定料です。この費用は、申請者に支払能力があれば、後日、ご本人に請求し、財産等のない方は町で支払います。

佐藤委員

後見人への謝礼金は永遠に支払うのか。

福祉課長

謝礼金は対象者が死亡するまでです。

佐藤委員

収入のない方

の後見は必要性があるのか。

福祉課長

親族の了解のもと、地域包括支援センターや関係者と検討し申し立てを行っています。

杉本委員

地域支援事業負担金の配食サービスの状況はどうか。

福祉課長

対象者は65才以上の単身者、高齢者世帯、その他町長が認めた方で、現在34人です。回数は対象者の状況によりことなります。個人負担金は1食300円です。120万円を計上しています。

杉本委員

ガソリン等の値上げがあるなかで、単価の見直しはあるか。

福祉課長

社会福祉協議会へ委託をし、見直しについては、社会情勢をみながら随時実施しています。本人負担は300円に変更ありません。

全員賛成で原案どおり了承しました。

老人保健医療、後期高齢者医療の各特別会計については、質疑がなく、全員賛成で原案どおり了承しました。

大震災被災者への

お見舞い

東日本大震災による被災地の皆様に心からお見舞い申し上げます。また、亡くなられた多くの方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。

山北町議会では議員の総意として義援金13万円を3月18日に日本赤十字社神奈川県支部へ送金しました。

なお、神奈川県町村議会連合会でも、義援金70万円を送金しました。



審議した議案と議員の賛否

平成 23 年第 1 回臨時会 (1月25日)

議案番号	議案	結果	議員名 (議席順)													
			佐藤光男	瀬戸顯弘	川村俊治	熊澤友子	池谷莊次郎	石田進二	杉本君雄	細川哲郎	茂木 猛	瀬戸恵津子	岩本章治	小菅光雄		
1	平成22年度山北町一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	平成22年度中山間地域総合整備事業土佐屋敷農道整備工事請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成 23 年第 1 回定例会 (3月3日～15日)

3	山北町暴力団排除条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	山北町パークゴルフ場条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	山北町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
6	山北町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	山北町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	山北町立小中学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	山北町立学校給食共同調理場の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について														
10	山北町立玄倉テニスコートの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	山北町立丹沢森林館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について														
12	山北町立丹沢薬草園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について														
13	平成22年度山北町一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	平成22年度山北町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	平成22年度山北町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)														
16	平成22年度山北町下水道事業特別会計補正予算(第3号)														
17	平成22年度山北町町設置型浄化槽事業特別会計補正予算(第2号)														
18	平成22年度山北町山北財産区特別会計補正予算(第2号)														
19	平成22年度山北町共和財産区特別会計補正予算(第2号)														

○は賛成、●は反対を表しています。本杉博是議長は、採決に加わりません。

議案番号	議案	議員名(議席順)	結果	佐藤光男	瀬戸顯弘	川村俊治	熊澤友子	池谷莊次郎	石田進二	杉本君雄	細川哲郎	茂木 猛	瀬戸恵津子	岩本章治	小菅光雄
20	平成22年度山北町三保財産区特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	平成22年度山北町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	平成22年度山北町水道事業会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	平成23年度山北町一般会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	平成23年度山北町国民健康保険事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	平成23年度山北町後期高齢者医療特別会計予算														
26	平成23年度山北町災害給付見舞事業特別会計予算														
27	平成23年度山北町下水道事業特別会計予算														
28	平成23年度山北町町設置型浄化槽事業特別会計予算														
29	平成23年度山北町山北財産区特別会計予算														
30	平成23年度山北町共和財産区特別会計予算														
31	平成23年度山北町三保財産区特別会計予算														
32	平成23年度山北町介護保険事業特別会計予算														
33	平成23年度山北町商品券特別会計予算														
34	平成23年度山北町水道事業会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	指定管理者(非公募施設)の指定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	山北町副町長の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	山北町固定資産評価審査委員会委員の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	人権擁護委員の推薦について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情 13	TPP交渉参加反対に関する陳情		採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議 1	TPP交渉への参加中止を求める意見書の提出について		採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告 1	平成23年度山北町土地開発公社事業計画及び予算について		報 告 の み												
報告 2	平成23年度財団法人山北町環境整備公社事業計画及び予算について		報 告 の み												

○は賛成、●は反対を表しています。本杉博是議長は、採決に加わりません。

平成 23 年第 2 回臨時会 (4月26日)

議案 番号	議 案	議員名 (議席順)	結 果	佐藤光男	瀬戸顯弘	川村俊治	熊澤友子	池谷莊次郎	石田進二	杉本君雄	細川哲郎	茂木 猛	瀬戸恵津子	岩本章治	小菅光雄
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告 3	専決処分の承認について(山北町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について)		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告 4	専決処分の承認について(平成22年度山北町一般会計補正予算(第7号))		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告 5	専決処分の承認について(平成22年度山北町国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号))		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告 6	専決処分の承認について(平成22年度山北町老人保健医療特別会計補正予算(第3号))			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	平成23年度山北町一般会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	山北町固定資産評価員の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成、●は反対を表しています。本杉博是議長は、採決に加わりません。

平成 23 年第 3 回臨時会 (5月10日)

議案 番号	議 案	議員名 (議席順)	結 果	川村俊治	原 憲司	渡辺良孝	藤原 浩	岩本章治	石田照子	佐藤光男	熊澤友子	府川輝夫	瀬戸顯弘	小栗直治	鈴木登志子	瀬戸恵津子
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41	山北町監査委員の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成、●は反対を表しています。池谷莊次郎議長は、採決に加わりません。

一 般 質 問

- 議員が行財政全般にわたって執行者（町長）に疑問をただし、所信の表明を求める議員主導の政策論争です。
- 質問議員は前もって質問要旨を通告し、答弁の準備の時間を確保することになっています。
- 質問として適当でないものは、事務的見解をただすもの、制度の説明を求めるもの、議案審議の段階でただせるもの、道路改修などの地区要望などとされています。

山北町議会では、対面型・一問一答方式、質問時間60分以内で行っています。

*一問一答方式とは、案件に対する疑問点を一つずつ取り上げ、納得のいくまで質疑、答弁を繰り返す方法です。また、傍聴者にもわかりやすく、緊張感のある深みを持った論戦が展開されています。

議会だよりの原稿は質問者本人が作成しています。

多くの方の傍聴をお待ちしています。



杉本 君雄議員

地域振興

Q ▶ 「元気な山北まちづくり」の実現に向けて

A ▶ 地域と町が一体となって取り組みをします

地域が元気を出さなければ町も元気が出ません。地域と町が一体となった取り組みが大切であります。

学校統廃合

質問 共和小学校廃校に関し、地元の要望や条件への対応は。

答弁 地域を中心である学校の施設を有効活用していただくために、できる限りの応援をしていきたい。

質問 清水・三保小学校の状況は。

答弁 保護者や住民の皆様からさまざまな意見がありますので、再度地区説明会を開催し、今年9月ごろまでに結論を出す予定です。

安戸信号機付近の安全・安心

質問 1名の死亡事故が発生した。町はこの事故をどう考えているのか。

答弁 危険ということは認識しています。今後も国や県に交差点改良等について引き続き要望をしたいと考えています。

福祉タクシー

質問 ドアからドアまでの

福祉タクシーの運行開始は。

答弁 平成24年度から運行を目指しています。

人口増と都市部との交流

質問 簡保跡地の活用計画は。

答弁 簡保の跡地は県立つぶらの公園と同様に、重要な地域でもあります。今後も企業誘致の状況を見極め、定住対策を含め土地利用を図っていく予定です。

質問 温泉の調査掘削結果は。

答弁 湧出した温泉の温度は35.8度、揚湯量は毎分160リットルと当初の湧出量、温度を確保できています。

質問 チェーンソーアートの

の県大会と地域との協調は。

答弁 共和地域の振興が図れるように、共和地区代表者の方やNPO法人と県・町で調整しています。

質問 森林等を都市部に貸与で交流は。

答弁 地元と十分調整し、積極的に推進したいと考えています。

表彰

Q ▶ ボランティア関係者へ対象の拡大を

A ▶ 積極的に町表彰審査委員会へ諮問していきます

質問 地方分権が進む中、今後ますます財政状況の厳しくなる中で、地域主権改革において、住民の協力を頂くことが山北町の活性化へのステップであると思います。公共の福祉増進等に携わっているボランティア関係者への表彰がない。黙々と山北町を支えておられる人たちに、これまでの労をねぎらうと共に、公

の中で感謝の気持ちとして表彰すべきであると思うがどうか。

答弁 地方分権改革が浸透し、地方自治体は自立的な自治体を目指し行政運営を行っています。地域主権改革が進展すれば行政サービスに差異が生じ、首長や議員を選ぶ住民の判断と責任は極めて重大となります。地域主権改革は、単なる改革ではなく地域住民が自らの責任で推進する責任の改革であり、住民や首長、議会のあり方や責任も変わっていくかなければなりません。

地域住民などの仲間同士の助け合い、相互扶助、支え合い活動を担うボランティア活動の重要性は強く認識しています。今後は賀詞交歓会で表

彰できるよう、積極的に町表彰審査委員会へ諮問していきます。

質問 地域主権改革をどのように受け止めているのか。

答弁 地方自治体は、多種多様なサービスの提供、高度化する広域的行政課題への対応が求められる一方で、未曾有の財政危機を抱える中、町の進むべき方向として、町からの一方的な政策・施策の策定ではなく、計画づくりの初期から住民の参加を求めています。ことが重要であると考えています。

質問 政府では24年度からスタートし26年度より改革の最終年度としています。町長の任期中に権限は委譲されるが、それに伴う財源がどうなるのかはつきりしていない中、山北町の進む方向についてどう考えるか。

答弁 「地域は自分たちで守る」を基本に、地域の自主的な提案、住民からの提案を真摯に受け止め実行に移していきたい。



池谷 莊次郎議員

教科書



茂木 猛議員

Q ▶ 採択の方法に問題はないか

A ▶ すべての教科書に目を通します

質問 中学校の教科書採択となる本年、教育基本法や学習指導要領の改正された趣旨に最もふさわしい教科書が採択されるべきではないか。

答弁 教科書採択は足柄上地区1市5町は共同採択を実施していますので、山北町で採択を行った後、足柄上地区協議会において最終決定がなされます。山北町では、学習指導要領の内容に即して、児童・生徒が知識・技能の習得はもとより、思考力、判断力、表現力等の育成と、豊かな心や健やかな体の育成を図る上で最もふさわしいと思われる教科書を、県教育委員会や足柄上地区採択地区協議会調査資料も参考にしながら、教育委員がすべての教科書に目を通し協議をして決定しています。学校教育は教科書を教えるものではなく、教科書を通して学習指導要領に示された内容や、子ども達に身につけさせたい力を養うことを目的としています。さらにそれぞれの学校の実態や地域の特色等を踏まえて、創意工夫ある教育課程を編成し、児童・生徒

の教育を行っていきたくと考えています。



二宮尊徳像

質問 日本の誇りを感じるいい教科書もあるのにそういう教科書は採択されない。多くの教科書で、二宮尊徳には全く触れていないのに、伊藤博文を暗殺した安重根の記載はある。旅順に「リュイシュン」とルビが振ってあるなど、これが日本の教科書なのかと疑ってしまうものがある。教科書採択の方法に問題があるのではないか。教育基本法の理念を正しく踏まえた、よりよい教科書が選定されることを期待する。

答弁 採択に当たっては、教育委員会の教育委員がすべての内容を見ながら、文部科学省から選定された教科書を確認して選択しています。

交通

Q ▶ パークゴルフ場への循環バス利用は

A ▶ 入口付近の改良工事がポイント

山北町パークゴルフ場は、旧山北高校跡地に本年10月にオープン予定です。交通機関としては、自動車や循環バスが考えられます。現在循環バスの停留所は、国道を挟んで反対側にあります。新たな停留所を設置するには、設置基準をクリアし、警察や道路管理者・関東運輸局と協議して決定する必要があります。国道を横断しなくても済む場所への新設は難しい。また、パークゴルフ場入口へ入ったの設置も、循環バスはバックしてはいけなく前進で出ることには不可能に近いので、中へ設置することはできないと伺っています。

質問 パークゴルフ場へ循環バスで行けるのは、近隣の市や町にもありません。パークゴルフ場と町内循環バスセットでPRしていくべきと思いますが、町長の考えを伺います。

答弁 当面は樋口橋バス停を活用し、パークゴルフ場への案内看板や交通安全看板等を設置して積極的にPRしていきたいと考えています。さらに、オープン後の利用者の

状況により、費用対効果も検証した中で、新たな停留所の設置も考えていきたい。

質問 循環バスの長さの倍の幅があるとUターンできると聞いています。足柄橋の下には18m確保できる場所があるのでそこへバス停を新設できないか。

答弁 時間的なロスや一般車両とのすれ違いの危険性で、入口付近の改良工事がポイントと考えます。

質問 橋の下の整備、入口付近の改良工事を早急に行い循環バスも利用しやすい形にする考えは。

答弁 県土木や警察と調整がつけば可能です。循環バスや車で来られる方、大勢の方に利用していただくために、入口付近の改良工事等も早いうちに、計画していきたいと考えています。



パークゴルフ場入口



熊澤 友子議員



瀬戸 恵津子議員

教育環境

Q ▶ 全国学力調査の結果への対応は

A ▶ 学習指導員を配置します

質問 山北町の調査結果による小学生の傾向と課題をどうとらえるか。

答弁 国語、算数ともに知識・技能については、全国と県の平均正答率とほぼ同程度、活用能力はほぼ同程度かやや低い状況にあり、無回答率が高い傾向にあります。書くこと、記述に課題があります。

質問 中学生はどうか。

答弁 数学は、全国と県よりやや低い状況にあります。国語は簡潔にまとめて書くことに、数学は、説明や証明等の記述に課題があるので、作文等を通して表現する力を養うことが必要です。

質問 学習指導員の配置はどのように考えるか。

答弁 県教育委員会事業の、かながわ学びづくり推進地域研究会委託事業を受けて、これまで以上に学校・家庭・地域の連携を図りながら実践研究の充実をめざすものです。児童・生徒によりきめ細かな個に応じた学習支援ができるように、学習指導員が配置されます。

教員資格のある方が町に1名配置され、要望を受けて、

各学校に行きます。



授業中の川村小学校の児童たち

質問 教育相談や問題行動等のある生徒への支援は。

答弁 臨床心理士の相談日を月2回に増やしてもらいます。

質問 中学校の教室へのクレーターの設置は可能か。

答弁 優先順位を決めて実施したいが、設置できたとしたも維持管理があり、財政負担を見据えて検討します。

当初予算

Q ▶ 予算案の概要を受けて

A ▶ 適宜対応してまいります

予算書について、5点質問いたします。

質問 「新たな広告収入の創出」とあります。税の創出でなくホツとしました。どのような広告を想定されていますか。

答弁 広報やまきた、おしらせ版、町民カレンダー、循環バス広告が実績で、今後は公用車、封筒、施設の案内板、パークゴルフ場のスコアカード等が考えられます。

質問 農業自給率向上など農家に嬉しい政策です。戸別所得補償事業の対象品目は何か。

答弁 水田活用自給力向上、米の戸別所得補償モデル事業が先行しています。品目は米、麦、大豆、飼料作物、そば、なたね等で全国一律平均単価で交付されます。

質問 学校統合に関しては一言も触れられていません。予算措置は必要ないと考えてよいのか。

答弁 今後の状況で必要であれば補正予算で対応したいと思っています。

質問 町設置型浄化槽事業は4年目になるが、あと何年

で完了予定か。

答弁 4年間で200基を計画しましたが、一般家庭では3月末で71%です。事業所関係は費用もかさみ、普及には時間がかかるため期日の明言はできませんが、引き続き努力します。

質問 テレビのデジタル化対応、庁舎内を含めて移行は大丈夫か。

答弁 広報等で啓発、自治会・民生児童委員の方々の協力で取り組みを行っており、さらにきめ細かな対応に努め、全ての公共施設を含めて移行できる予定です。



岩本章治議員



広告掲載可能な循環バス

議会活動報告

5月	4月	3月	2月
10 第3回臨時会・本会議 16 全員協議会 16 県議会議長会新議員研修会 17、18 町議会議長・副議長研修会 20 議会だより編集委員会・新議員研修会 23 常任委員会正副委員長・事務局局長研修会 26 足柄西部清掃組合議会臨時会 31 足柄上衛生組合議会臨時会 町議会議長会役員会・臨時総会	4 町議会議長会役員会 7 県町村情報システム共同事業組合議会 11 議会だより編集委員会 11 全員協議会 26 議会だより編集委員会 26 議会運営委員会 26 第2回臨時会・本会議	15 第1回定例会・本会議 15 福祉教育常任委員会 11 総務環境常任委員会 3、10 第1回定例会・本会議 22 足柄西部清掃組合議会定例会 22 後期高齢者医療広域連合議会運営委員会 24 後期高齢者医療広域連合議会第1回定例会 25 足柄消防組合議会定例会 25 議会だより編集委員会	10 町議会議長会役員会・定期総会 15 上郡町議会議長会臨時総会 16 足柄上衛生組合議会定例会 17 全員協議会 22 議会運営委員会

6月定例会(予定)

6月14日(火)～

庁舎内テレビでも放映しています

お問い合わせ 議会事務局 **75-3653**

●議会ホームページ● <http://www.town.yamakita.kanagawa.jp/gikai/>

議会の傍聴に

おいで下さい



編集後記

3月11日に発生した東日本大震災により、いまだ避難所生活をされている方も多くいらっしゃると思いますが、お体を大切にしてくださいと思っております。私たちは被災した皆様のために何ができるか、との思いで義援金や救済物資収集等に参加させていただきました。

議会では、4月24日の改選で新しい議会構成となり、5月の初議会で新しい役員を決定しました。

ご意見、ご要望をお寄せくださるようお願いいたします。



- | | | |
|------|----|----|
| 委員長 | 熊澤 | 友子 |
| 副委員長 | 原 | 憲司 |
| | 渡辺 | 良孝 |
| | 藤原 | 浩 |
| | 石田 | 照子 |
| | 府川 | 輝夫 |



シロヤシオツツジ (檜洞丸山頂付近)

●表紙の写真は、「町議会議員選挙の開票」です。